第14回 川でつながる発表会

参加無料

第13回発表会のようす

平成31年2月2日（土）9：00～16：00（受付8：30）
清瀬市　生涯学習センター（〒204-0021 清瀬市元町1-2-11）

新河岸川流域内の小学生～大学生等が、川に関する日頃の活動成果を発表し、川を通じてさまざまな世代が交流する場として、発表会を開催いたします。

■プログラム

8：30	受付
9：00	開会
9：10～12：00	現地見学会
12：00～13：00	昼休憩
13：00～14：45	発表会※1
14：45～16：00	交流会※2
16：00	閉会

※1　小学生～大学生による川に関する発表
※2　学校、市民団体、行政によるパネル展示、クイズラリーなど

プログラムは現在調整中のため、一部変更になる可能性があります。

水循環・治水をテーマに、柳瀬川回廊の水と緑や治水対策等が分かる場所を楽しめる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。

■現地見学会に参加希望の方は
申し込みが必要！（先着40名程度）
氏名・職業/学校・住所・電話番号をご記入のうえ、右記E-MailまたはFAXにてご連絡ください。

【申込先】
新河岸川流域川づくり連絡会事務局
日本工営（株）防災マネジメント部　今野
E-Mail：sogo-bosai@dx.n-koei.co.jp
FAX：03-3262-4451

お問合せ　国土交通省荒川下流河川事務所調査課／日本工営（株）防災マネジメント部　今野

事務局だより

第2回連絡会を開催しました

9月26日（水）に第2回新河岸川流域川づくり連絡会を開催しました。第2回連絡会では、2月に開催予定の「第14回川でつながる発表会」のプログラムや現地見学会の見学施設・コース等について協議しました。

また、勉強会では公益財団法人リバーフロント研究所より多自然川づくり・かわまちづくりについてご講演をしていただきました。

第2回連絡会の様子

川づくり連絡会に参加してみませんか？

新河岸川流域川づくり連絡会は、今年度は残り2回の開催を予定しております。参加希望の方は下記の連絡先までお問い合わせください。

しんぶん「里川」掲載情報を募集します！

各地域での活動報告やイベント情報を募集しています。川に関する身近な情報などをお手紙またはFAXなどで下記連絡先までお寄せ下さい。

■ 連絡先

新河岸川流域川づくり連絡会　事務局
（国土交通省関東地方整備局 荒川下流河川事務所 調査課内）
〒115-0042 東京都北区志茂5-41-1
TEL 03-3902-3220　FAX 03-3902-2346
URL　http://www.ktr.mlit.go.jp/arage/arage_index044.html

THE SHINGASHI BASIN NEWS
新河岸川流域しんぶん 里川
SATO GAWA
VOL.87

発　行●新河岸川流域川づくり連絡会（荒川下流河川事務所　調査課内）
住　所●東京都北区志茂5-41-1 TEL03-3902-3220　FAX03-3902-2346
発行日●平成31年（2019）1月15日

切り絵 毛利将範

切り絵の解説
今年の発表会開催地の清瀬市にある下宿地区の「ふせぎ」信仰を題材にしています。「ふせぎ」とは清瀬市に古くから伝わる伝統行事です。円通寺へ通ずる観音坂にある二本の大木の間に、村に悪い虫や病が入ってくるのを「ふせぐ」ために全長20メートルほどある大きなわらの大蛇がかけられます。

寒気いよいよ厳しくなるころとなりましたが、皆様いかがお過ごしですか。

中面では、7月～10月に新河岸川流域で開催した川まつりの様子を紹介しています。空堀川（東大和市）では初めての開催となり、賑わっていました。また、今回の特集では、86号に引き続き、大雨の時に身の回りで起こる水害やそれに対する事前の備えなどについて紹介しています。

目次

P2～3　新河岸川流域の活動報告 2018
P4　新河岸川流域　第14回川でつながる発表会
　　開催案内、事務局便り
P5　特集：大雨の時、身の回りで起こることを知ろう！
　　～大雨への事前の準備といち早い対応のために～

新河岸川流域の活動紹介2018

今年度も、新河岸川流域の各地で川まつりが開催されました。今号では7月～10月までに開催された川まつりの催しや様子を紹介します。また、今年度から空堀川（東大和市）では初めての川まつりが開催されましたので、その模様もお伝えします。

7/16 東川（所沢市）「東川・川まつり　（身近な川しらべ）」
【主催】東川を愛する会

「東川・川まつり（身近な川しらべ）」が所沢市の川端橋付近で開催されました。はじめに、地元の小学生や中学生が主体となり、東川の清掃が行われ、川端橋付近の川の中や河原にあるゴミを一生懸命に拾い集めていました。次に、水質調査や水ガキ講座が開催され、身近な川について、理解を深めていました。他にもさかな教室が行われ、みんな興味津々に魚を見ながら説明を聞いていました。暑さに負けじと、多くの子どもたちがカヌー遊びや川遊びを楽しめ、笑い声の絶えないイベントでした。

カヌー遊びの様子

7/21 黒目川（東久留米市）「第25 回 わくわく川清掃＆かわあそび～今年は黒目川で遊ぼうよ！～」
【主催】わくわく川掃除＆川あそび実行委員会

「第25回わくわく川清掃＆かわあそび～今年も黒目川で遊ぼうよ！～」が東久留米市の小山れんげ公園で開催されました。はじめに、地元の子どもたちや大人が一丸となって、川の中や河原にあるゴミを一生懸命に拾い集めていました。次に、水がき講座や魚とりが行われ、黒目川に生息している魚や水生生物などに、子どもたちは興味津々でした。お昼には、豚汁がふるまわれ、参加者は舌鼓を打っていました。また、地元高校生たちのお手伝いによるタイヤボート乗り、消防隊員による放水体験などが行われたほか、実行委員会から特に川に親しんでいた子どもに水がき大賞が贈られ、閉会となりました。

消防放水体験の様子

7/21 柳瀬川（清瀬市）「2018　きよせの環境・川まつり」
【主催】きよせの環境・川まつり実行委員会

「2018きよせの環境・川まつり」が清瀬市の台田運動広場で開催されました。はじめに、巨大なバルーンを空気で膨らませて、人がその中に入り、水上を走ったり、転がったりするウォーターバルーンで遊ぶイベントが行われました。ウォーターバルーンには長蛇の列ができており、子どもたちの笑い声がたくさん聞こえてきました。また、流れに沿う桜並木の木陰では柳瀬川のさかなや、柳瀬川の今昔等のパネル展示と自然観察会および環境にちなんだ川柳コンテストが行われたほか、環境保全活動に関する多くのブースが並び、河川・環境保護を訴えた学びの多いイベントでした。

ウォーターバルーン遊びの様子

8/5 北川（東村山市）「第 23 回北山わんぱく夏まつり」
【主催】第 23 回北山わんぱく夏まつり実行委員会

「第23回北山わんぱく夏まつり」が東村山市の北山公園で開催されました。はじめに、北川を歩きながら魚とりを行う北川ウォークが行われ、子どもたちが自分で捕まえた魚たちを眺めながら楽しんでいました。北川で捕れた魚は、北川水族館というブースにて展示され、みんなで北川に生息している生物を観察しました。また、北山公園付近の八国山で昆虫採集を行う「八国山虫取りハイク」も実施され、みんなでハイキングを楽しみながらカブトムシなどを探しました。その他、カヌー遊びや、公園内にある水田や農業用水路にて行われたザリガニ捕りなど、自然に親しみながら、遊べる企画でいっぱいのイベントでした。

北川ウォークの様子

8/5 黒目川（新座市）「第 20 回わいわい川遊び『アユの棲む黒目川をきれいにして川で遊ぼう』」
【主催】黒目川流域川づくり懇談会

「第20回わいわい川遊び『アユの棲む黒目川をきれいにして川で遊ぼう』」が新座市の栗原1丁目公園で開催されました。はじめに、みんなで川の中や河原にあるゴミを一生懸命に拾い集めていました。次に魚類調査が行われ、子どもたちは興味津々に聞いてました。魚とり教室では参加者は川に入りながら網を使った魚のとり方を学んでいました。黒目川には多くのアユが生息していて、つかまえて喜んでいる人もいました。みんなで昼食（子ども食堂）を取ったあと、水ガキ講座が行われ、当日に黒目川でとれた魚を水槽に入れて、魚に関するクイズ等が行われ、子どもたちは楽しみながら、学んでいました。また、カヌー・ゴムボート遊びが行われるなど、子どもたちがより黒目川に親しめるイベントでした。

水ガキ講座の様子

8/19 黒目川（朝霞市）「黒目川・川まつり　こどももおとなもハンディのある人もない人も」
【主催】黒目川・川まつり実行委員会

「黒目川・川まつり こどももおとなもハンディのある人もない人も」が朝霞市の新高橋付近で開催されました。はじめに、河原にあるゴミを拾い集めていました。次に、魚とりが行われ、実行委員より魚のとり方を教えてもらい、子どもたちは夢中になって魚を探していました。当日は水量も豊富で多くのアユが泳いでいました。その後、おさかな教室では魚の特徴や生態に関する説明があり、子どもたちは興味津々に聞いていました。その他、ザリガニ釣りやカヌーやゴムボートを使った川遊びが行われ大いに賑わっていました。最後に、実行委員が投げた水風船をキャッチする水風船キャッチが行われ、子どもたちの笑い声が響く大盛況の中、閉会となりました。

水風船キャッチの様子

10/6 越戸川（和光市）「第 22 回 越戸川まつり」
【主催】和光自然環境を守る会

「第22回越戸川まつり」が和光市の赤池親水公園で開催されました。はじめに、みどりのそよ風児童合唱団が童謡を元気いっぱい歌っていました。また、地元の小学生が描いた越戸川を題材とした絵の表彰式が行われ、多くのご家族が参加していました。その後、越戸川では魚とり、カヌー・ゴムボート遊びが行われ大いに賑わっていました。また、和光自然環境を守る会によるパネル展示、越戸川付近の野鳥などの写真展示が行われていたほか、消防署による地震体験、焼きサンマ等の出店など様々なブースがありました。多くの家族で賑わい、越戸川への親しみを育むイベントでした。

魚とりの様子

10/13 空堀川（東大和市）「第 1 回 ひがしやまと　空堀川・川まつり」
【主催】東大和「空堀川・川まつり」市民会議

初開催

「第1回 ひがしやまと　空堀川・川まつり」が「遊び・学び・交流」をテーマに東大和市立第四小学校近くの河川敷で開催され、小学生百数十名を含め約四百名で賑わいました。第1回目にもかかわらず、多くの地域の方々が出席していました。会場では空堀川の生物を観察する箱めがねや、しゃぼん玉、みずでっぽう、その他様々な模擬店や川・環境に関する展示がありました。中でも竹製のすべり台は、子どもたちに大人気でした。お昼休憩中には投網ショーが行われ、見事な投網の技術を見ることが出来ました。子どもたちも投網を体験させてもらい、とれた魚を興味津々に見ていました。川の魅力や地域の文化を学ぶことできるイベントでした。

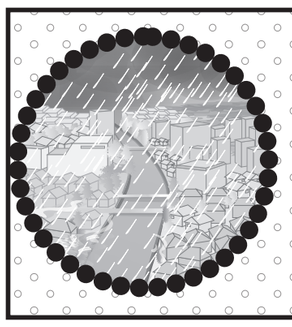
投網ショーの様子

10/22 白子川（練馬区）「第 18 回 白子川源流まつり」
【主催】第 18 回 白子川源流まつり実行委員会

「第18回白子川源流まつり」が練馬区の大泉井頭公園で開催されました。ステージでは、楽器演奏や大泉南小学校4年生による白子川の学習発表やコーラス隊・バンドによるライブが行われ、多くのご家族で賑わっていました。会場では、白子川の生物・環境などのパネル展示や、東京都による雨水浸透施設の模型を使った水循環の説明など様々なブースがありました。中でも初めての試みとして、白子川をドローンで撮影した映像の上映が行われ、多くの方が観覧されていました。地域の子供や大人たちが互いの活動を共有しながら交流できるイベントでした。

パネル展示の様子

※今回は流域内での活動の一部を紹介しました。流域内では、他にも様々な活動が実施されています。
活動紹介にご協力頂いた各川まつり担当者の皆様、ありがとうございました。

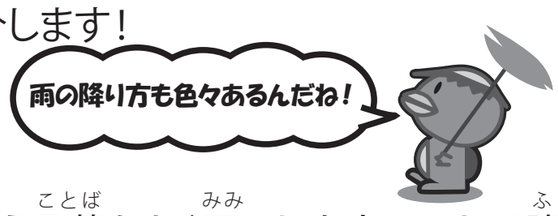


大雨の時、身の回りで起こることを知ろう！
～大雨への事前の準備といち早い対応のために～

THE SHINGASHI BASIN NEWS 新河岸川流域しんぶん 里川 SATO GAWA VOL.87

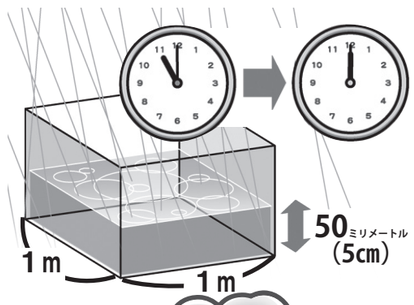
第86号特集では『台風に備えよう！～台風の時に気を付けること～』と題して、台風の時、とるべき行動を紹介しました。2018年は台風21号、24号など多くの大雨がありましたが、大雨の時に適切な行動を取れましたでしょうか？今号では大雨の時、身の回りでどんなことが起こるのか、そして大雨への事前の準備といち早く危険を知る方法について紹介します！

雨の量はどうやって調べているの？



ニュースで“日降水量○○㎜”や“1時間降水量○○㎜”という言葉をよく耳にします。これは降った雨が地面に浸みこまず、どこにも流れないで溜まった場合の水の深さを表しています。この1日と1時間を使い分けることで雨の降り方の特徴をつかむことできます。例えば、台風でよくみられる雨と局地的大雨で比較してみましょう。

●1時間雨量50㎜の考え方



●台風の場合（一例）

台風は1日にわたって強い雨が降ることが多いです。

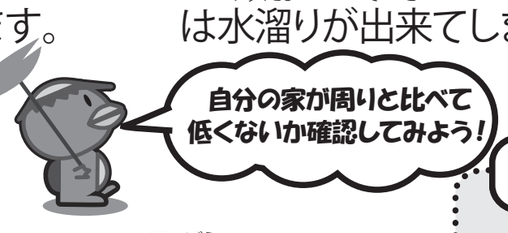
1時間あたり30㎜等、局地的大雨に比べて瞬間的に降る量は多くありませんが、1日でみると局地的大雨より大量の雨が降ります。台風21号の時は1日に200㎜以上の雨が降ると予報されていました。また、台風以外にも梅雨（秋雨）前線により長期間にわたり雨が降ります。

●局地的大雨の場合（一例）

局地的大雨は“短時間”に激しい雨が降ります。

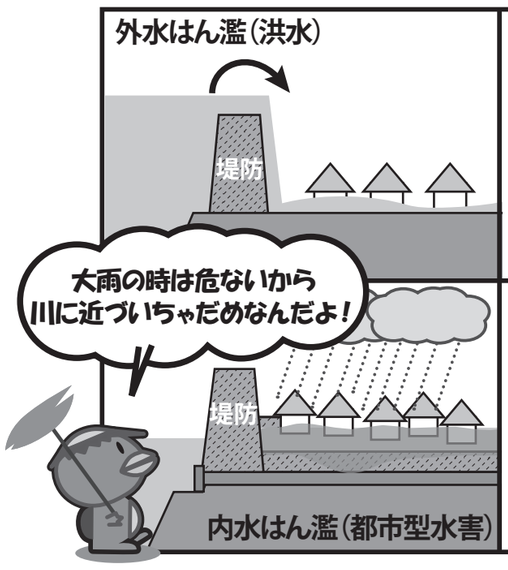
2017年8月30日には、関東地方で1時間に100㎜の雨が降りました。1日に降る量でみると台風ほどではないですが、短時間で一気に降るため、川のように道路に雨が流れたり、低い土地には水溜りが出来てしまいます。

大雨が降るとどんなことが起こるの？



大雨が降ると、水による災害が起きる可能性があります。

一つは外水はん濫（洪水）と呼ばれる川の水が増えてしまい、川から堤防をこえてまちの中に水が大量に流れ込んでくる災害です。もう一つは内水はん濫（都市型水害）と呼ばれる、降った雨が堤防の内側で雨が溜まって、建物や道路が浸かってしまう災害です。



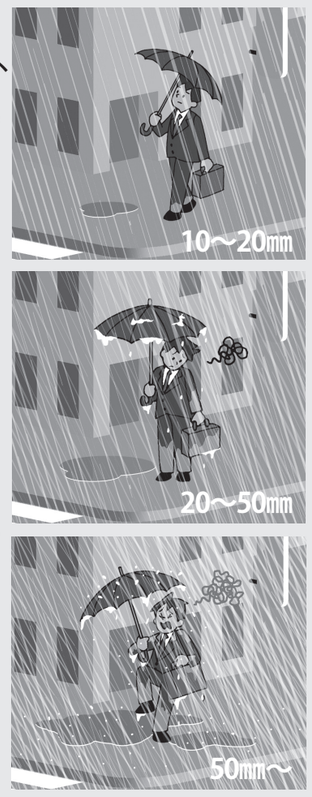
外水はん濫（洪水）	・流域内で強い雨が長く降ると起きることがあります。 ・堤防より水位が高くなったり、堤防が壊れると大量の水がまちに押し寄せてきます。 ・川の近くでは水位が急に上がり、建物の2階よりも高くなることも・・・
内水はん濫（都市型水害）	・短時間に激しい雨が降ったときに起きることがあります。 ・マンホールのふたが開くこともあって危ないので、足元の見えない水溜りに入らないように注意しましょう。 ・まわりと比べて標高が低い土地は水がまわりから集まって来るため要注意！

～コラム～ 雨の強さの目安

○○㎜の雨と言われても、どのくらいなのか分からない人は多いと思います。そんな時は・・・

●1年に降る雨の量と比べよう

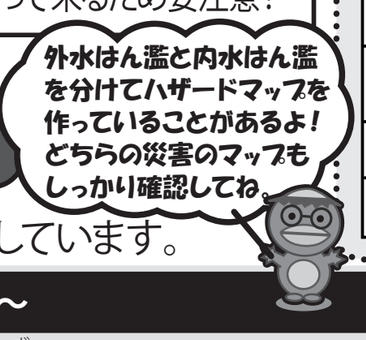
東京都では1600㎜ぐらい、埼玉県では1200㎜ぐらい降ると言われています。1日に300㎜降った場合、東京都では1年の1／5、埼玉県では1年の1／4の雨が1日で降っていることになります。



1時間雨量（㎜）	雨の強さ・イメージ
１０～２０	ザーザーと降る
２０～３０	どしゃ降り
３０～５０	バケツをひっくり返したように降る
５０～８０	滝のように降る
８０～	恐怖を感じる

出典：気象庁

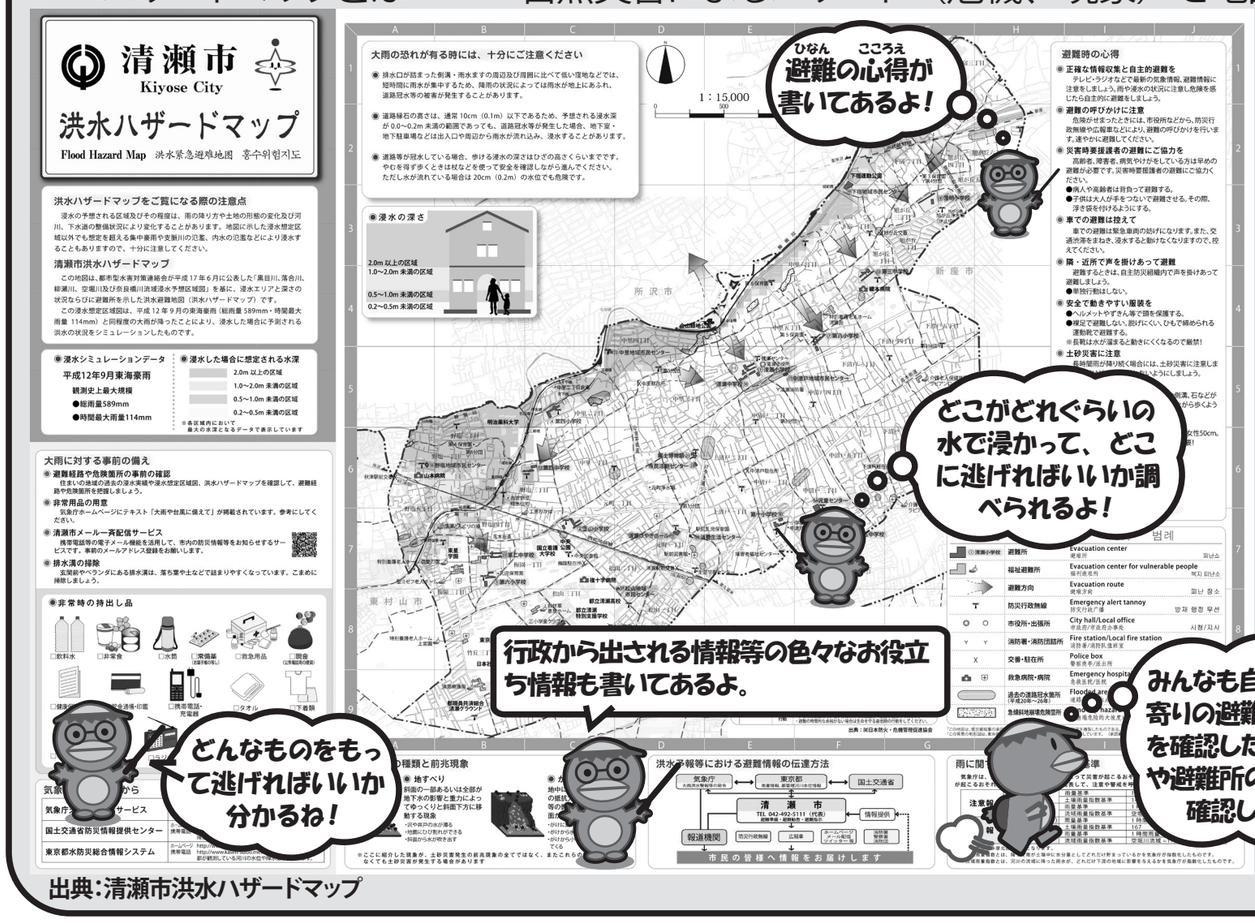
自分の身の回りの危険はどうやって調べるの？



みなさんに身の危険を知ってもらえるように行政は色々な情報を公開しています。

●ハザードマップ（浸水しそうな場所マップ） ～大雨への事前の備え～

ハザードマップとは・・・自然災害によるハザード（危機、現象）を地図にしたもの



出典：清瀬市洪水ハザードマップ

★ハザードマップを調べる方法

①役所・役場に問合せ

役所・役場でハザードマップを配布しているか問いあわせてみましょう。

②インターネットで検索

わがまちハザードマップのHPに行けば、お住まいの市町村のハザードマップが見ることができます！

【URL】
https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/

●川の水の高さの情報 ～大雨へのいち早い対応のために～

リアルタイムの川の水の高さをHPで公開しています。

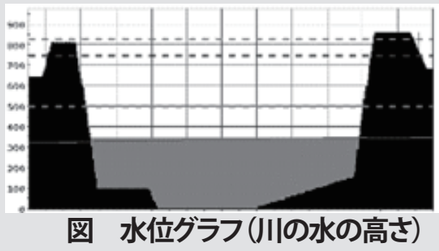
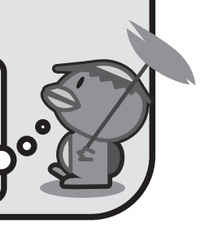


図 水位グラフ（川の水の高さ）

★東京都HP『東京都水防災総合情報システム』
【URL】
http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/im/uryosuii/tsim0102g.html

★埼玉県HP『埼玉県 川の防災情報』
【URL】
http://suibo.saitama-river.info/saitama/servlet/Gamen30Servlet